

編集·発行 社会福祉法人名古屋市中川区社会福祉協議会

第75号

発行/2019.3

和 輪 話 わっ‼と みんなでつくろう支えあいのまち

4月から5年間を対象とする『第4次中川区地域福祉活動計画』の策定作業が最終段階を迎えました。 次の3つの柱を掲げて、身近なところでつながりを感じられる支えあいのまちを目指します!

『地域の応援団』 づくり

福祉活動の実践者・ボラン ティアだけでなく、できる範囲 で住みよい地域となるよう行 動する方々にも着目し、これら の方々が活躍できるような地 域づくりを進めます。



2『地域のえんがわ』 づくり

かつて縁側(えんがわ) でよくみられたような、ポ カポカ温かいつながりの場 所があちこちにできるよ う、住民主体のサロン活動 や気軽に立ち寄れる場所づ くりを進めます。



福祉専門職の ゚ラットフォーム゠

一つの分野の専門的な支援 では解決しない生活課題が増 加しています。区内の福祉専 門職が横のつながりをもっ て、世帯ごとの生活を支えて いく土台(プラットフォー ム) づくりを進めます。



※計画の詳細につきましては計画の策定後、ご覧いただきやすいように冊子にまとめ、 窓口配架及び本会ホームページで掲出いたします。



地域福祉活動計画ニュース【報告】4次計画 ……… 1 いきいき支援センターからのお知らせ ………… 4 30年度賛助会員加入状況報告/寄付のお礼 …… 6

地域包括ケアシンポジウム 報告 …………… 5

地域支えあい活動リポート ……………… 5 地域福祉活動計画ニュース【報告】3次計画 …… 2·3 赤い羽根共同募金(一般・歳末)実績報告…………6



かなる。 第3次地域福祉活動計画

お互いの顔が見えるまち、誰もが安心して暮らせるまち、安全に暮らせるまち、暮らしやすいまちの4つを基本目標とする計画を、住民等で構成する推進委員会が中心となって進めてきました。

住民・民間団体の主体的な参加と自治の視点、地域における生活困難・不安と社会的孤立への対応の視点が反映され、サロンは 100 ヵ所を超え、生活支援ボランティアグループの設立、子どもの居場所づくり、社会資源を活用した生活課題の解決への取り組みなどの成果が表れています。

4月からはじまる新たな計画に、これらの成果やノウハウが継承されていきます。



でながらでくら

人が集まる 場所づくり

人が出会う 機会づくり

互いに支える 仕組みづくり



住民力UPによる 地域の活性化

応援団づくり地域の

助けあいの 風土づくり

地域の防災力の向上



環境づくり地域の社会資源・

困りごとを解決する

仕組みづくり

福祉のまちづくりのための ネットワークの構築



3,737.7.7

PickUp Now

『多様な交流機会の創出』

みつば会(高齢者はつらつ長寿推進事業)の 参加者等と子育て中の親子が交流を行いました。

「編み物カフェ」を開催

みつば会および近隣の高齢者サロンの方々が先生となって、子育て中の親子と「毛糸のコサージュつくり」を行いました。編み物の経験があまりないお母さん方もマンツーマンで優しく手ほどきを受け、とても可愛い作品が完成しました。お母さん方からは、外出して自分の時間を持つ良い機会になったとの声が挙がりました。



▶「おこしものづくり」を開催

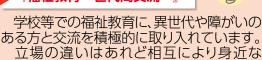
みつば会参加者が先生となって、親子と一緒に「おこしものづくり」を行いました。



おこしものはこの地域に伝わる桃の節句に供えられるひな菓子です。

昔のひなまつりや現在の子育て事情などそれぞれにとって新鮮な話が聞けて和やかに相互交流ができました。

『福祉教育~世代間交流~』



立場の違いはのれる相互により身近な存在として親近感を感じ、理解を深めていくための一つのきっかけとなっています。



▶『災害ボランティアセンター設置訓練』

災害時に助けあえる仕組みづくりの 一環として、災害ボランティアグルー プと連携し、被災者と支援者をつなぐ ボランティアセンターの立ち上げ訓練 を実施しています。



『なかがわ子ども楽校』

平成28年度から「子どもの居場所づくり」モデル事業として夏・冬休みに実施しています。

勉強・遊び・料理を通して多世代が出会える機会となっており、今後は小地域での開催も目標としています。











までのふりかえり(平成26



ふれあいいきいきサロンマップを更新しました!

第3次地域福祉活動計画"つながりグループ"で検討 を重ね、平成28年6月に発行した『ふれあい・いきいきサ ロンマップ』を3月に更新しました。

『ふれあい・いきいきサロンマップ』は中川区社会福祉 協議会ホームページからダウンロードする ことができますので、是非ご活用ください。

『ふれあい・いきいきサロン交流会』

中川区内にあるサロン・サークル関係者が一堂に 会し、より良い活動を目指し交流・情報交換をして います。特徴のあるサロンの事例報告のほか、テー マ別のグループに分かれて交流をしたり、サロン運 営に役立つ情報提供を行ったりしています。









『地域の応援団 ボランティアグル

平成26年、27年と『地域の 応援団講座』を企画、その後、 地域でできるちょっとした助け あい、生活支援のボランティア として活動しているグループ が設立されました。

現在は、依頼のあったボラン ティア活動について、派遣調整 や内容の検討をしています。

自分たちにできることは何 かを常に考えながら、きめ細か なニーズに対応しています。



『集合住宅の買い物支援』

「近くに買い物できる 場所がない」という声を いただいたことから始ま り、地域の皆さんと協働 して平成28年に移動販 売車を誘致しました。地 域の皆さんにボランティ アとしてご協力いただき ながら、週 1 回の買い 物が定着しています。



『企業の地域貢献』

様々な形での地 域貢献をさらに促 進するため、関心 のある企業や団体 と地域をつないでいます。例えば、 区内食肉卸売会社 では、地域の給食 会、子ども会行事、

「なかがわ子ども楽校」等に食肉を寄贈する 活動を行っています。







ð



☆活動紹介☆

「みつば会※交流会」を開催しました!

みつば会16会場の参加者、ご家族、ご友人およびみつば会にご興味がある方々を対象にした『交流会』を2月7日(木)に区役所講堂にて開催しました。

今回の交流会では、健康増進と介護予防をテーマにした「音楽の時間」と「話芸の世界」等の プログラムを実施しました。日ごろ、みつば会で講師をお願いしている三輪淑子先生によるミニコンサートや合唱、中川区在住の経大亭勝笑さんの漫談、劇団「座・なかむら」の講談など、



「音楽の時間」の様子



体操プログラムリーダーによる「脳トレ体操」の様子

歌と笑いでとてもにぎやかで、会場は 一体感に包まれました。また、みつば 会から誕生した体操プログラムリー ダーのコーナーでは、音楽にあわせて 手足を動かすやさしい脳トレ体操を行 い、会場を盛り上げました。

みつば会では、参加者自身の生きがいつくりにつながる仲間づくりや、地域に役立てる活動を応援しています。 気軽に始められる地域活動の一歩として、みつば会にご興味を持たれた方は本会までお問い合わせください。

「みつば会」とは?

介護予防と仲間づくりを目的とした事業(名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業)を本会が受託、「みつば会」の愛称で実施。半期ごとに参加者(市内在住の65歳以上の方)を募集、区内16会場で脳トレ、レク、体操など毎週さまざまなプログラムを実施しています。

いきいき支援センターからのお知らせ

中学校にて認知症サポーター養成講座を行いました。



1月17日(木)に一柳中学校、1月18日(金)に助光中学校において、それぞれ1年生を対象に福祉体験学習の一環として認知症サポーター養成講座を行いました。

当日は、福祉会館の認知症予防リーダーの方々にご協力をいただき、寸劇も交えながら認知症に対する理解を深めてもらいました。寸劇には先生や生徒の方々にも参加していただきました。その後、認知症の方との接し方について生徒同士で話し合う時間を設け、最後に発表をしてもらいました。

受講した中学生からは、「寸劇で困っている人への接し方のお手本をやってくれたのでとても良くわかりました」「認知症の人には正しい方法で接し、認知症の人の気持ちを理解しようと思いました」などといった意見がありました。

高齢化の進展に伴い認知症の方がますます増加していく中、若い世代が認知症について正しい知識を学び、偏見をなくすことは大変重要であると考えています。学校での講座のほか、職場や地域からのご依頼による出張講座も行っていますので、お気軽にご相談ください。







地域包括ケアシンポジウム開催報告

地域のつながりが元気につながる!

2月15日(金)、区役所講堂にて、日本福祉大学社会福祉学部の横山 由香里准教授をお招きし、研究データをもとに、高齢者の方が身近な地 域で人とつながり、積極的に役割を担うことが自身の健康寿命を引き伸 ばすことなどをご講演いただきました。





また、区内でサロン活動に取り組む、サロン『千代さん家』 の近藤千代子さん、 老人保健施設ラ・ファミリアの石田悦二さんにも活動の報告と意見交換をしてい ただきました。

<mark>身近な地域での様々な活動やサロンに協力・参加することで、自分だけでなく</mark> <mark>周りの人たちも介護予防やいきいきとした生活につながることが学べました。</mark>

中川区地域支えあい事業リポー

地域支えあい事業とは…

ゴミ出し、蛍光灯の取り替えなどのちょっとした困りごと や介護に関する悩みなどをみなさんの身近な場所で気軽に 相談し、ボランティアや関係機関・専門職が連携をして問題 解決を図り、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指した 事業です。

小学校区を単位に困りごと相談窓口が設置され、現在以 下の6学区で実施しています!

学 区	窓 口 開 設	窓口電話
常磐	毎週水曜日・金曜日 9:00~12:00 (常磐コミュニティセンター)	070- 5332-1255
千音寺	毎週火曜日 10:00 ~ 13:00 (富田北地域センター※) 毎週木曜日 10:00 ~ 13:00 (千音寺荘第1集会所)	070- 5336-1266
昭和橋	毎週月曜日・木曜日 9:00~12:00 (昭和橋コミュニティセンター)	070- 5336-1244
八幡	毎週水曜日・金曜日 13:00~16:00 (八幡コミュニティセンター)	070- 5338-8011
五反田	毎週水曜日・金曜日 9:00~12:00 (五反田コミュニティセンター)	070- 5331-7222
中島	毎週水曜日・金曜日 9:00~12:00 (中島公民館)	080- 4182-9690

※6月末までは電話相談のみ

実施学区では、住民の皆さんの相談を今か今かと心待ちにし ています。また、一緒にボランティアをする仲間も随時募集中! ご興味のある方は、ぜひ窓口または電話連絡 (窓口開設 日のみ対応) にてお待ちしています!!

事業に関するお問い合わせは、中川区社会福祉協議会までご連絡ください。











▼支えあい事業が拡がることの効果

【住民の声】



- 相談窓口が出来でから、これまで以上に、いきいき支援センターとも連携しやすくなりました。
 また、住民だけでは対応が難しい相談には、いきいきの職員さんも迅速に対応してくれ、とても助かっています。
- -緒に訪問してくれることも多く、情報を共有し やすいです。

【専門職の声】いきいき支援センター職員 など

- 介護保険での対応が難しい相談や即座に対応できない相談に対応してもらえるので、とても心強 い場所となっています。
- 住民の方が抱える困りごとを一緒に考え、共有 できる場が増え、地域の課題が見えやすくなり
- 住民の方との距離が近くなり、相談に対して、よ リスムーズに対応ができています。







赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました!



平成30年度

赤い羽根共同募金

平成30年度共同募金実績 10,517,508_円

●一般募金 10,283,719_円 ●歳末たすけあい募金 233,789_円

集まった募金は、中川区内の地域福祉 事業、愛知県内の社会福祉施設の整備 などに活用させていただきます。

ご協力ありがとうございました。



アズパーク、ヨシツヤ太平通り店の敷地を お借りして、ボランティア さんの協力を得て、街頭募金を行いました。



中川区内では、地域福祉推進協議会などへの 助成、福祉ふれあい広場・「地域の底力を応 援」助成事業の実施などに活用させていただ いております。

写真は今年度の「地域の度力を応援」助成事 業のプレゼンテーションの様子です。



備えましょう! (()

安心してボランティア活動するために「ボランティア保険」に加入しましょう! ボランティア活動中の事故により、自身がケガをしたり、他人にケガをさせたり、他人の物を壊してし まった場合などに対する保険です。万一の事故に備えて加入をお勧めします。

種類	活動保険	行事用保険
対象者	年間を通して活動する方	数日間の行事に参加する方
加入申込者	個人、グループ、 特定非営利活動法人(NPO法人)	行事の主催者である団体、 グループ等
掛金	<aプラン> 250円 <bプラン> 300円 <cプラン> 350円 ※天災に対応したプランも あります。(400円~)</cプラン></bプラン></aプラン>	1日行事(宿泊を伴わない行事) 1日1名につき30円~ ※20名以上から加入可能 宿泊行事(宿泊を伴う行事) 1泊2日1名につき251円~
補償期間	加入の翌日から年度末まで	行事開催中

*3月11日(月)から2019年度分の加入を受付します。

※保険料・補償内容に一部変更がありますのでご注意ください

詳しい保険の内容は 愛知県社会福祉協議会 のホームページで。 ボランティア保険 愛知 http://www.aichi-fukushi.or.ip/vol/index.html



保険のお申込方法などにつきましては、中川区社会福祉協議会までお問い合わせください。

平成30年度 **賛助会員加入状況報告** (平成31年2月15日現在)

賛助会員にご加入をいただきあり がとうございました。

皆さまにご協力いただいた賛助 会費は、福祉活動やボランティア活 動の推進、高齢者のための福祉事業 など、中川区の福祉のために活用さ せていただきます。

平成30年度実績

9,248,596円

内

訳

個人会員 7,133,596円

法人会員

2,115,000円

寄付金および寄付物品は、中川区の福祉の推進 に有効に活用させていただきます。ありがとう ございました。 (平成30年12月~平成31年2月)

- 本城 孝則 様
- 円空仏彫刻・木端の会



〈事業者の皆さまへ〉 社会貢献の一環として、寄付金の他、地域 のイベント等で使用させていただく物品や お菓子のご寄付も募っています。 関心のある事業者の皆さま、ご連絡お待

編集・発行

社会福祉法人名古屋市中川区社会福祉協議会

〒454-0875 名古屋市中川区小城町1丁目1-20(中川区在宅サービスセンター内)

TEL(052)352-8257 FAX (052) 352-3825

メールドレス

nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp ホームページ

http://www.nakagawashakyo.jp

区内のイベントやボランティア情報案内、 研修室の貸出などを行っています。 お気軽にお問合せください!



=この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました=